


No.・区分	10503	ハード部門(土木)
タイトル	トンネル工事における切羽発破防護(防爆シート)	
動機・改善前の状況	トンネル作業における切羽発破では、通常、防護設備等は設けず、人員、重機は飛石の到達範囲外まで退避していたが、予想外の飛石で切羽付近の配管、電気設備が破損する場合がある。	
改善・実施事項	横断方向にメッセンジャーワイヤーを張り、防爆シートをCリングで吊ることで容易に開閉の出来る防護設備を考案した。	
改善効果	発破時の飛石が低減され、切羽付近の設備の損壊が減少した。また、簡易的に移動ができ、施工サイクル内での設置が可能である。	
活動内容 改善事項の図、 写真		

Good Practice!